

令和2年8月24日

第一生命保険株式会社 × 宗像市 包括連携協定締結式 資料

連携の経緯・目的

1902年の創業以来、生命保険事業を中心に、その時々¹の社会のニーズに²適応しながら発展してきた第一生命保険株式会社は、地域の社会課題解決に貢献することで社会とともに持続的に成長していくことを目指し、全国各地に広がるネットワークを活用した地域の課題解決に向けた取り組みを推進しています。

宗像市においても、民間企業等との連携を促進することで、行政だけでは解決が難しい地域課題の解決や、より効果の高い施策の実践を目指しています。

この度、第一生命保険株式会社と宗像市が相互に連携し、宗像市の更なる発展や市民サービスの向上を図るため、新たに包括連携協定を締結するものです。

連携事項

- (1) 健康増進に関すること
- (2) ワーク・ライフ・バランスの推進に関すること
- (3) 子育て支援・保育対策に関すること
- (4) 青少年育成・教育に関すること
- (5) 市民の安全・ライフプランサポートに関すること
- (6) 高齢者及び障がい者等の支援に関すること
- (7) 観光及び文化・スポーツの振興に関すること
- (8) 地域産業の活性化に関すること
- (9) 環境保全に関すること
- (10) 行政及び地域情報の発信に関すること
- (11) 防災・減災対策や災害時支援に関すること
- (12) その他地域社会の活性化及び市民サービスの向上に関すること

主な連携内容

①生涯設計デザイナーによる“宗像情報”の発信

北九州総合支社（宗像市、北九州市、遠賀郡などを管轄）において約 650 名を数える「生涯設計デザイナー」（営業職）が、顧客に対して直接“宗像情報”をお届けします。市民向けのイベント情報や健診情報の周知、市外住民を対象とした道の駅イベントへの観光誘客や定住推進 PR など、第一生命のネットワークを活用した情報発信を行います。Face to Face で顧客と接する強みを生かし、より効果的な発信を行います。

②第一生命グループ社員向け『宗像特産品』のオンライン販売

第一生命グループ職員、関連会社職員を対象とした会員制通販サイトで「道の駅むなかた」商品を販売します。クローズドサイトでありながら約 5 万人の会員を誇り、営業職員の販促商品の購入にも利用される大市場で、『宗像特産品』のこれまでにない販路の開拓を目指します。

③災害時の物資供給等支援

大雨などの自然災害が多発化する昨今。有事の際はいち早くタオルやマスクなどの必要物資を供給し、宗像市の災害支援に取り組みます。

④地域の見守り活動

地域に根差し、地域に密着した活動をする生涯設計デザイナーが、日々の業務の中で地域の見守りを行い、子どもや高齢者などの安心・安全をサポートします。

●その他検討中の連携事業

- ・健康啓発講演会等の開催
- ・『大島ワーケーション』のモデル実施
- ・『エンディングノート』を活用した空き家対策
- ・ビジネス交流会の開催
- ・第一生命事業所での『宗像物産展』の開催

本件の問合せ先

【宗像市】 ☎ 0940-36-1055（秘書政策課・吉武）

【第一生命保険株式会社】

☎ 050-3781-8090（北九州西営業支社・田中）